

自然の家で隠れ鬼

プログラムの概要・ねらい

「鬼ごっこ」は遊びの王様である。「隠れ鬼ごっこ」は、隠れている鬼を見つけたり、見つけられたら仲間になって一緒に隠れたりして遊ぶ鬼ごっこであり、楽しく友達とコミュニケーションをとることができる遊びである。また、隠れるための工夫や個人の運動能力などを楽しく身につけることができるレクリエーションである。

場所	野外活動ゾーン		
時間	1時間～2時間		
値段	無料		
季節	年間	人数	何人でも
準備物	【利用者】季節に合わせた服装、帽子、水筒、救急用品 【自然の家】特になし		

①準備

野外活動ゾーンを使用する。
 日差しが強い時期は、帽子や水筒を必ず持って行く。
 活動場所は、簡単なけがなどに対応できるように救急用品を持参しておく。

②実施の流れ

【時間】

0:00

説明

基本的には隠れている鬼を見つけたら仲間になって一緒に隠れる遊びである。鬼ごっこのルールやコートを工夫して、実施方法を理解する。
 エリアは広くとって野外活動ゾーン全域とし、皆で確認する。「反則のルール」として安全性を考えた内容にするとよい。また、草むらにはむやみに入らないように指導する。

0:40

実施の流れ

- ① 鬼を一人決める。
鬼以外の子は目を隠して、皆で「100」を数える。
鬼はその間に好きな所に隠れる。
- ② 鬼以外の子は皆で「100」を数え終わったら、隠れた鬼を探す。
- ③ 鬼を見つけた子は、声を出さずに鬼と一緒に隠れる。
(一緒に鬼の仲間になる)
- ④ 鬼とその仲間がどんどんと増えていく。
- ⑤ 鬼たちは鬼以外の子に見つからないように、静かに隠れている。
- ⑥ 全員が鬼を見つけることができたならゲーム終了。
- ⑦ 最後に鬼を見つけた子が次回の鬼になる。



0:55

終了

※宿泊棟・食堂（レストラン森の木）・大浴場内には入れません。また、プログラムで他団体が使用している施設には、入らないように指導する。
 ※注意が必要な動植物があるので確認し、スズメバチや毒ヘビに遭遇した場合の注意を徹底する。
 (別紙 注意が必要な動植物参照)

③後片付け

安全にできたか、落とし物や忘れ物がないかを確認をする。